



2022年11月7日

各位

会社名 三信電気株式会社
 代表者名 代表取締役 社長執行役員（COO） 鈴木 俊郎
 （コード番号：8150 東証プライム市場）
 問合せ先 取締役 執行役員 経本部長 村上 淳一
 （TEL 03-3453-5111）

第2四半期業績予想と実績値との差異及び
 通期業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ

2022年8月5日に発表しました2023年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想につきまして、本日発表の実績値との間に差異が生じたので、お知らせいたします。

併せて、2023年3月期通期連結業績予想並びに2023年3月期の配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期第2四半期（累計）連結業績予想との差異（2022年4月1日～2022年9月30日）

(1) 差異の内容

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A） （2022年8月5日発表）	77,000	3,120	2,270	1,660	136.25
今回発表実績（B）	82,994	4,247	2,934	2,160	177.30
増減額（B - A）	5,994	1,127	664	500	
増減率（%）	7.8	36.1	29.3	30.1	
（ご参考）前期第2四半期実績 （2022年3月期第2四半期）	57,047	1,346	1,147	789	45.61

(2) 理由

当社グループには、主に半導体や電子部品の販売や技術サポートを展開しているデバイス事業と、主にICTソリューションを展開しているソリューション事業の2つの事業があります。

当第2四半期連結累計期間におきましては、半導体等の需要が高水準で推移したことや円安基調に推移した為替相場も追い風となった結果、デバイス事業の業績が前回発表時の想定を上回ったことが影響し、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益はいずれも前回発表予想を上回ることであります。

2. 2023年3月期通期連結業績予想数値の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

（1）修正の内容

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A） （2022年5月20日発表）	131,500	3,030	2,900	2,100	172.36
今回修正予想（B）	155,600	6,200	4,500	3,300	270.66
増減額（B - A）	24,100	3,170	1,600	1,200	
増減率（%）	18.3	104.6	55.2	57.1	
（ご参考）前期実績 （2022年3月期）	123,583	4,209	3,560	2,524	171.12

（2）理由

第3四半期以降につきましては、デバイス事業においては半導体等の需給逼迫を背景に業績を牽引していた案件が時限的に取り扱っていたものを含め一部収束する見込みです。ソリューション事業においても需給逼迫に伴うサーバーや通信機器など一部製品の納入遅延等の懸念があります。しかしながら、当第2四半期連結累計期間における業績の進捗や足元の状況、為替やウクライナ情勢等による影響度合いの評価を踏まえ2023年3月期連結業績を上記の通り上方修正することといたしました。

3. 配当予想の修正

（1）修正の内容

	第2四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想 （2022年5月20日発表）	30.00	55.00	85.00
今回修正予想		105.00	135.00
当期実績 （2023年3月期）	30.00		
前期実績 （2022年3月期）	30.00	70.00	100.00

（2）修正の理由

当社は連結配当性向50%を目処とし、株主の皆様への利益還元、成長機会獲得のための投資、持続的な成長を可能とする内部留保、資本効率の向上、これらのバランスを考慮して決定することを基本方針としております。この方針に基づき、この度2023年3月期の親会社株主に帰属する当期純利益の予想数値を上方修正したことに伴い、配当予想を上記の通り上方修正することといたしました。

（注）本文書に記載されている業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であって、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。

以上